



150周年記念音楽発表会

音楽主任 井上 敬世

先日、創立150周年記念音楽発表会が実施されました。現在4年生の児童が入学した年に新型コロナウイルス感染症が大流行し、音楽活動は完全にストップしてしまいました。歌えない、演奏できない中、音楽室へ来る子どもたちと何をすればいいのか、思い悩んだ日が思い出されます。少しずつ感染対策が解除され、やっとマスクなしでも歌えるようになりました。今回の音楽発表会では、この数年間のブランクを感じさせることなく、演奏ができたことをうれしく思います。

どの学年も個性あふれる演奏を披露し、その学年の良さが見られました。学年が上がるにつれどんどん表現力もアップし、6年生の演奏は、最高学年としてこれまで積み上げたことを見事に発表できました。その演奏を聴いた下学年の児童からは、「6年生の演奏がかっこよかった。」「6年生になったら、あんなふう演奏したい。」「一番心に残ったのは、6年生の演奏でした。」という声が聞かれました。また、最後の全体合唱では、子どもたちの歌声が4年ぶりに体育館に響きわたり、感動しました。

今回の音楽発表会を通して、みんなで力を合わせ、心をつなげて作り上げる喜び、仲間の大切さ、自分の良さなど、多くを学ぶことができたように感じます。記憶に残る大切な時間となったと思います。



【湯山っ子まつり】

1年生	くじらぐものうたを、みんなでうたえてたのしかったです。おうちの人にもほめてもらってうれしかったです。ほかのがくねんのはっぴょうも、すごくて、かんどうしました。
2年生	みんなでスイミーたちのように力を合わせてがんばりました。いっぱいれんしゅうしたので、もうおわるのがちょっとかなしかったです。音楽会は、すごく楽しかったです。
3年生	本番はきんちょうしたけど、みんなががんばっていたからぼくもがんばることができました。合そうは練習通りできてよかったです。少し声が出なかったの、来年は声をいっぱい出したいです。
4年生	初めての音楽発表会だったので、本番に向けて一生懸命練習しました。みんなから大きなはく手をたくさんもらえてとてもうれしかったです。他の学年の発表もとても心に残りました。
5年生	連合音楽会での演奏の反省を生かして、「風の詩」の合奏では速くなりすぎないように、指揮を見て演奏しました。他の学年の演奏を聴くことができ、いろいろな発見ができました。
6年生	心臓の鼓動が聞こえるくらい、とても緊張しました。でも、歌いだしたら落ち着いてきて、今までで最高の合唱と演奏ができました。6年生らしい、かっこいい姿を見せることができたと思います。
ささのこ	ドキドキしたけれど、リコーダー・けんぱんハーモニカをきれいな音でえんそうできました。練習のはじめの時はむずかしくて、まちがえたりしたけれど、本番はしっかりできてうれしかったです。